

JMT環境報告書

2019

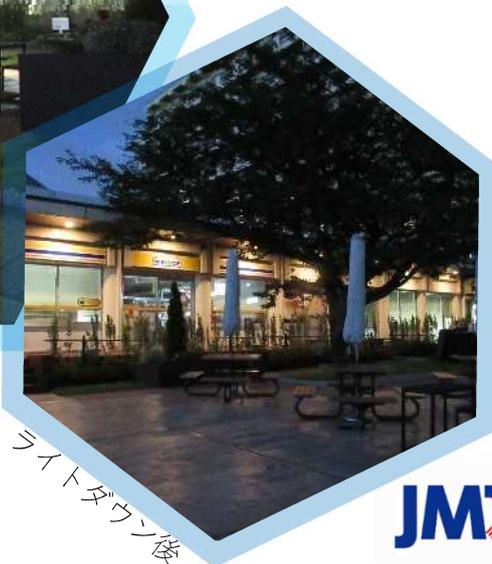
物流環境啓蒙賞受賞の様子



ライトダウンキャンペーン



ライトダウン前



ライトダウン後

「チームもったいない」への賛同



日本自動車ターミナル株式会社
Japan Motor Terminal Co., Ltd.

目次

1	はじめに	01 経営理念・環境保全活動・組織図 02 トラックターミナルの社会的環境貢献
2	環境対策	03 太陽光発電設備 05 CNGとLNGの違い 06 CNGとは 07 LNGとは CNG・LNGの課題
3	省エネ対応	08 省エネ機器の導入 09 サンドイッチパネル・ダブル折版 グリーン購入法・エコマーク・エコリーフ
4	環境活動	10 アイドリングストップ・ポスターによる節電啓発 節電啓発イベント 12 緑化の推進・清掃活動 13 ゴミ(一般廃棄物)の減量化と再利用 14 エコキャップ回収 15 環境教育 16 「千代田区一斉清掃の日」への参加 17 物流環境啓蒙賞 受賞
5	新しい取り組み	18 働く皆様のより良い職場環境づくり 19 ライトダウンキャンペーン 20 東京都「チームもったいない」への賛同
6	資料	21 環境省「COOL CHOICE」への賛同 22 省エネ法(エネルギー使用の合理化等に関する法律) 東京都環境確保条例(都民の健康と安全を確保する環境に関する条例) 23 電気・水道・ガス使用量の推移 24 JMT 近年の環境保護への取り組み

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

経営理念・環境保全活動・組織図

経営理念

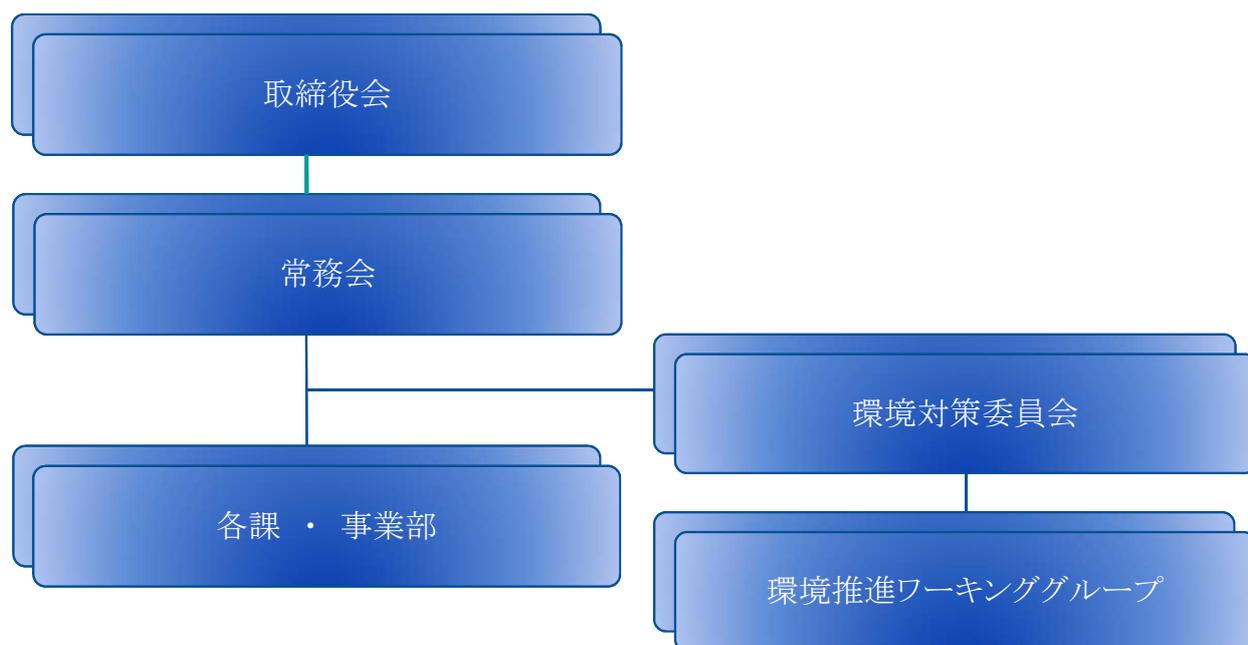
物流の合理化、道路交通の円滑化、都市機能の向上に資するためトラックターミナルを中心に質の高い物流施設とサービスを提供し豊かな社会の実現に貢献する。

環境保全活動方針

環境との調和が社会の一員たる企業の重要な責務であることを認識し、企業活動と地球環境の調和を目指し、事業活動にかかわる環境関連法規や環境上の規範を遵守することはもとより、省エネ機器の導入や環境保護の啓蒙活動など、環境に配慮したトラックターミナルの整備をすすめる。

また、社会や地域の環境保全活動にも積極的に取り組む。

組織図



1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

トラックターミナルの社会的環境貢献

日々運び込まれる大量の貨物を行き先方面別に積み替える施設がトラックターミナルです。当社が運営する都内4カ所のトラックターミナルは「物流の合理化」、「道路交通の円滑化」、「都市機能の向上」といった機能を発揮しております。

物流の合理化

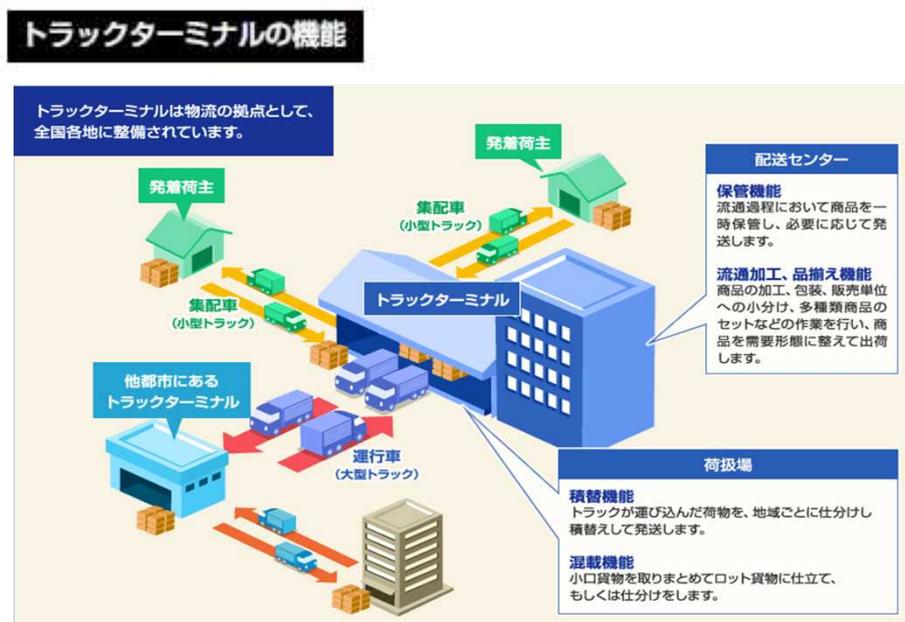
全国各地から大量輸送されてきた貨物を都内のエリア別に仕分けして発送する配送機能と、都内で発生した貨物を集め、全国各地に向けて仕分けし発送する集荷機能を兼ね備えた荷扱場(バース)や、貨物の一時保管・流通加工などを行う配送センター等の物流拠点をトラックターミナルに集約することで、物流の合理化、環境負荷の低減に寄与しております。

道路交通の円滑化

都市部の小規模ターミナルを集約し、再配置することで都市内の重複・交錯輸送や中継輸送を減少させるなど交通混雑の緩和と環境問題の改善に貢献しております。

都市機能の向上

全国各地からの路線網が集約することで、都心部を通過せずに地方から地方へと輸送される貨物の中継基地として活用されるなど、トラック輸送の合理化及び都市環境の向上に寄与しております。



1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

太陽光発電設備

再生可能エネルギーの積極的な活用として、太陽光発電設備を積極的に設置しております。

2010年に京浜トラックターミナル、2013年に板橋・足立トラックターミナル、2015年に葛西トラックターミナルに設置を行い、全ターミナルにおいて太陽光発電を行っております。なお、2018年7月に竣工した高機能型物流施設「ダイナベース」の屋上にも設置致しました。



京浜トラックターミナル ダイナベース



京浜トラックターミナル ダイナベース

太陽光発電設備設置状況

()内設置年月

京浜		板橋		足立		葛西	
設置場所	容量	設置場所	容量	設置場所	容量	設置場所	容量
管理棟	72kW (2012年7月)	管理棟	80kW (2013年7月)	管理棟	65kW (2013年7月)	10号棟	122kW (2015年1月)
6号棟	50kW (2010年11月)			荷扱場	1,062kW (2016年3月)		
7号棟	250kW (2015年5月)						
ダイナベース	1,713kW (2018年7月)						

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

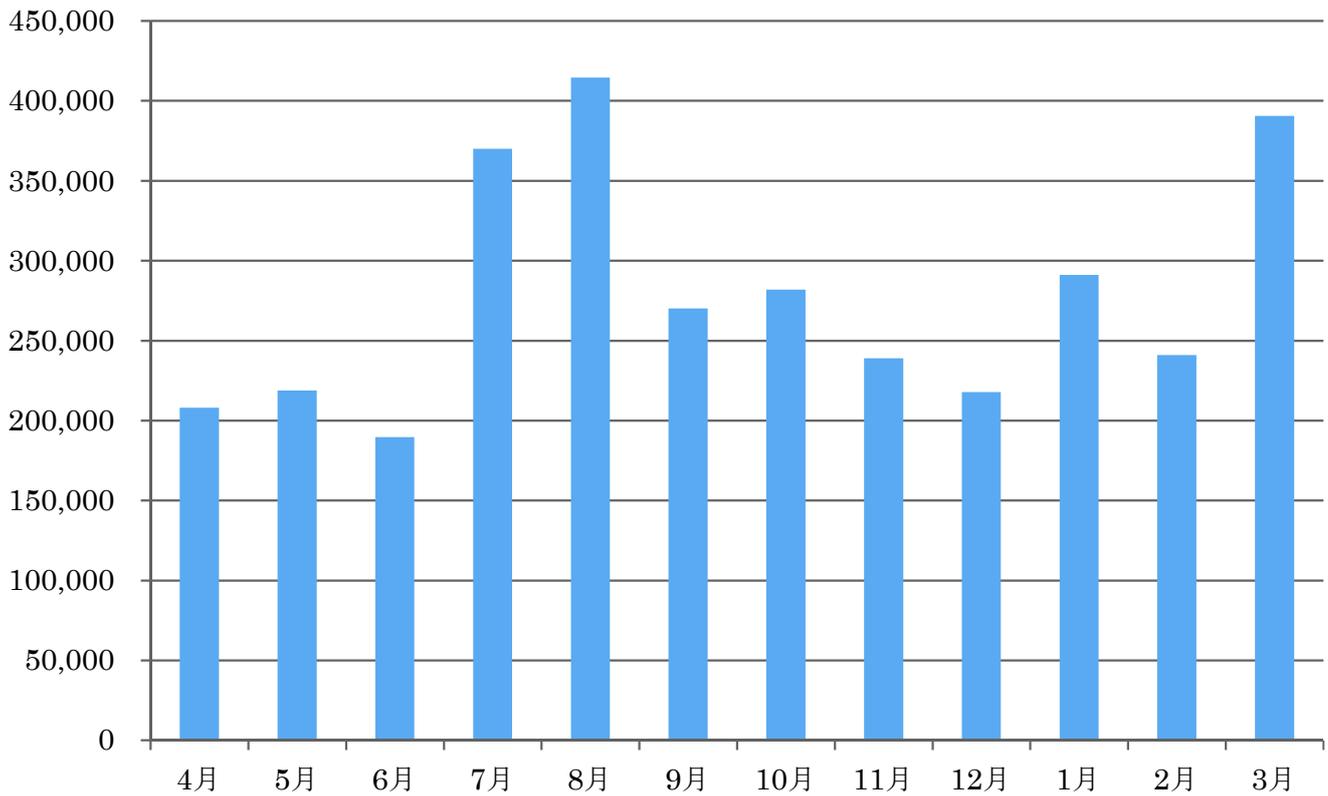
4. 環境活動

5. 新しい取組み

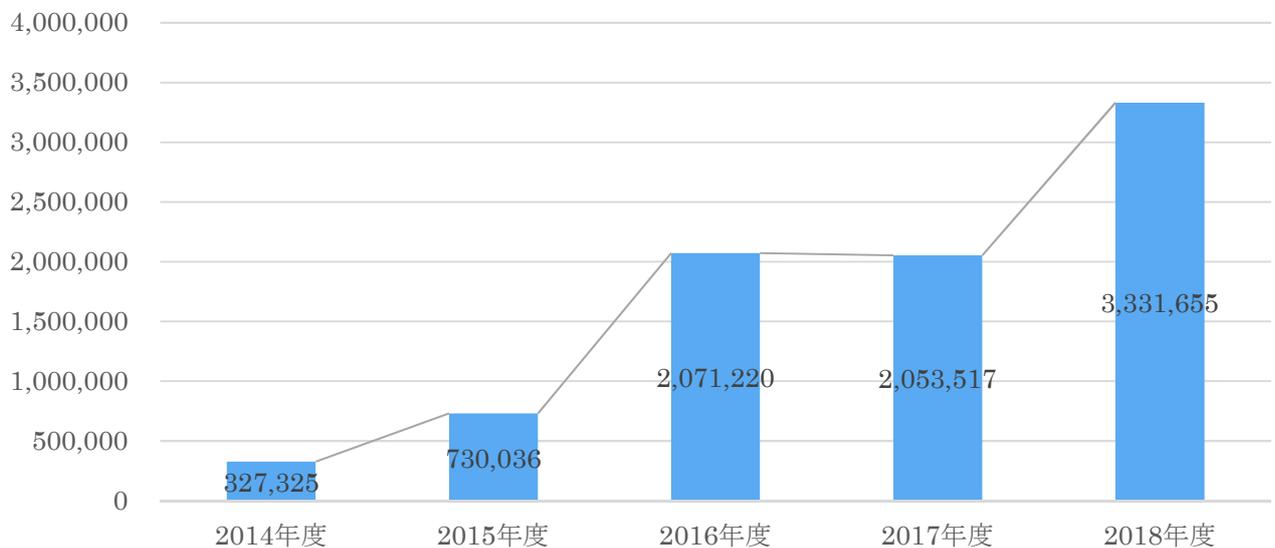
6. 資料

太陽光発電実績

2018年度太陽光発電量 (単位:kWh)



年間発電量推移 (単位:kWh)



1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

CNGとLNGの違い

現在当社全ての4トラックターミナルにCNGスタンドを設置しております。

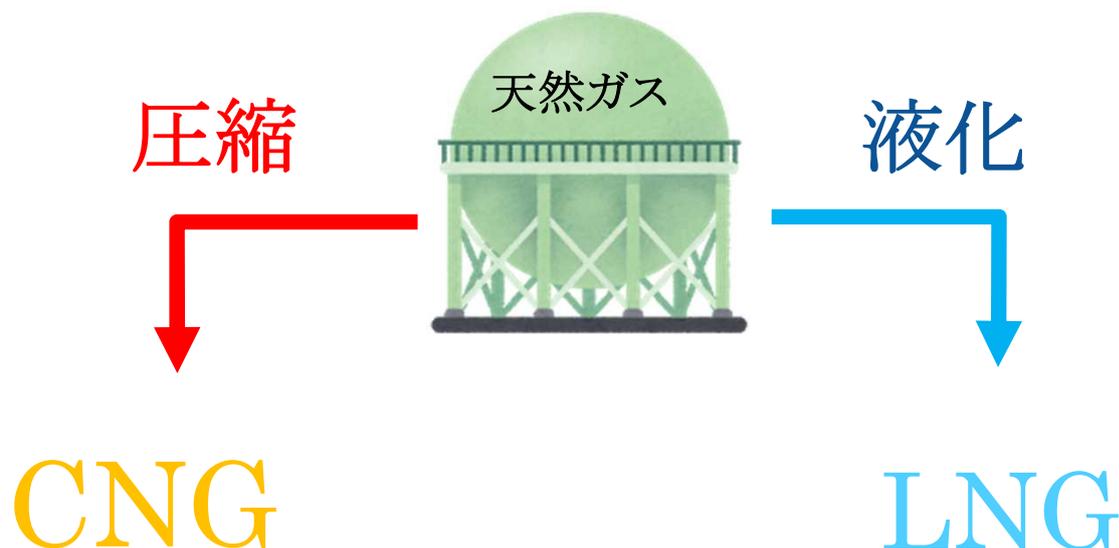
また京浜TTにはLNGスタンドも設置されています。

CNGとLNGの違いとは？

CNGとは圧縮天然ガスのことであり、「**C**ompressed **N**atural **G**as」の頭文字をとり**CNG**と呼ばれています。

一方LNGは液化天然ガスのことであり、「**L**iquefied **N**atural **G**as」の頭文字をとり**LNG**と呼ばれています。

つまりCNGもLNGも天然ガスであるが、圧縮したものがCNG、冷却化し液体化させたものがLNGとなります。



そもそも天然ガスとは？

メタンを中心とした成分で構成されており、二酸化酸素の発生量が石油に比べ30%ほど少ないクリーンエネルギーです。

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

CNGとは

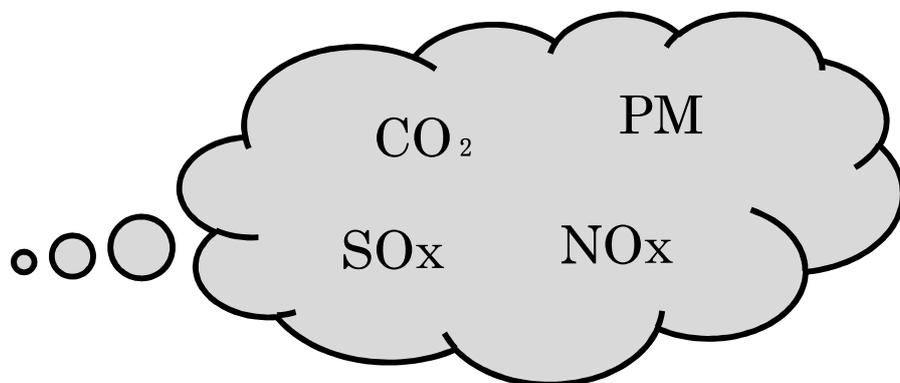
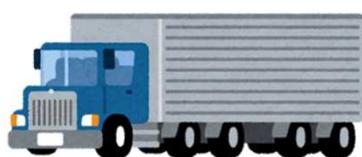
通常トラックは炭素、水素を主成分とした軽油(ディーゼル)を燃料として走行します。燃料を圧縮し、点火し爆発させ走行します。圧縮、点火、爆発に伴い排気ガスが排出されますが、CNGと軽油ではこの排気ガスに大きな違いがあります。

軽油(ディーゼル)車の場合、CO、NO_x、PM、CO₂などが排気ガスとして排出されます。

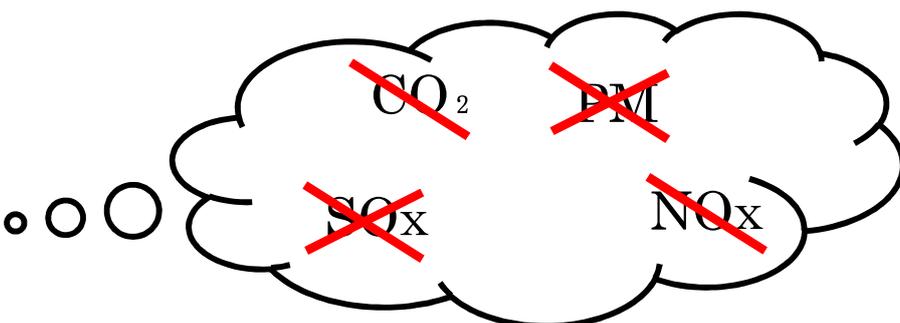
一方CNG車の場合、ガソリン、ディーゼル車に比べPM100%減、NO_x60~70%減、CO₂20~30%減、SO_x100%減と有害物質を大幅に減少させることができます。

以上のこのことから、CNGはガソリン、ディーゼルに比べ環境に良いとされています。

ディーゼル車



CNG車



1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

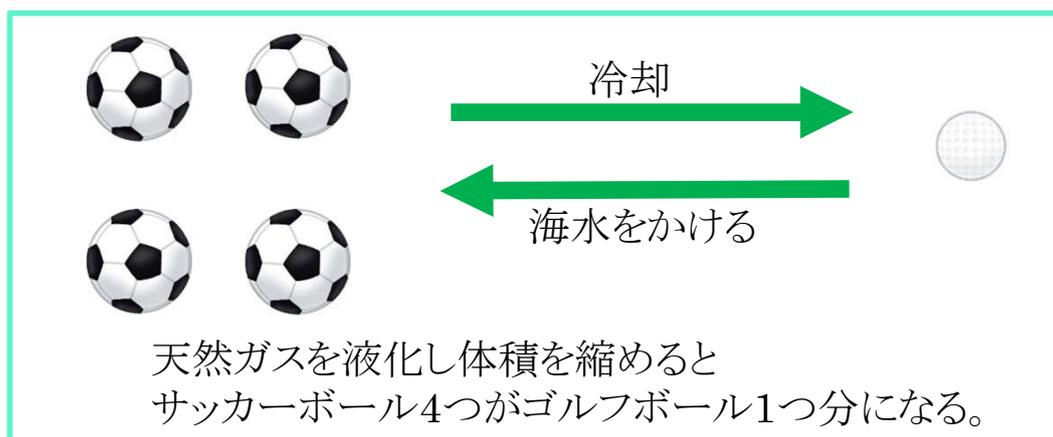
6. 資料

LNGとは

天然ガスは、約 -162°C という極低温まで冷却すると液体になり、気体の状態に比べて体積が約600分の1に減ります。この性質が大量輸送、貯蔵を可能とします。そのためCNG車の同じ容積のタンクを用いた場合、CNG車に比べ、走行距離を約3倍に延ばすことができます。

また燃焼時の二酸化炭素の排出量が少なく、液化する過程で不純物が取り除かれるため、燃焼時、硫黄酸化物やばい煙は発生しません。

LNGを気体の天然ガスに戻す際も海水をかけるだけですので、水質汚染の心配もないクリーンエネルギーといえます。



CNG・LNGの課題

JMT4ターミナルにはCNG対応できる設備が整備されていますが、CNGは環境的なメリットも多くありますが、まだ課題も残っています。

一般のガソリンスタンドではCNG,LNGに対応することができず、現状では対応できるガソリンスタンドの普及はまだ充分とは言えません。また整備工場も同様で、CNG,LNG車の整備ができる工場が少ない現状です。

車両本体も通常ディーゼルに比べ、車両価格が高く維持費も高いのが現状となっています。

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

省エネ機器の導入

空調で
省エネ



《空調設備》

当社で設置している空調設備の更新時には、最新の省エネ型空調機を採用しております。低負荷運転時の運転効率を高めて従来機器に比べ約20%も消費電力が少なくなります。また、環境負荷の少ない新冷媒“R32“を使用している機種を積極的に採用しており、環境に配慮した改修を行っております。



京浜トラックターミナル管理棟

トイレで
節水



《衛生設備》

当社で設置している衛生設備(便器等)の更新時には節水型を採用しております。従来設備に比べ^{*}約45%も節水となります。今後も積極的に採用し、地球にやさしいターミナルを目指します。

※メーカーより



京浜トラックターミナル管理棟

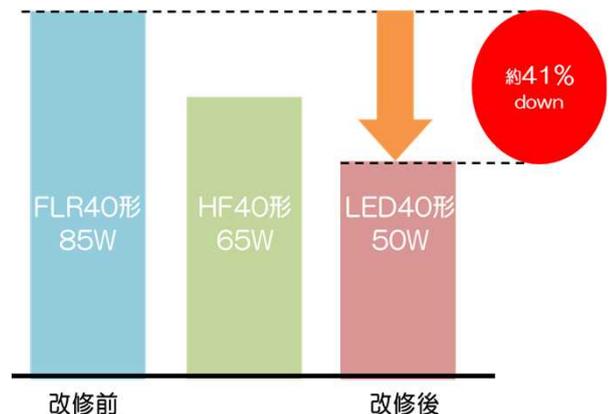
LEDで
省エネ



《照明設備》

LED照明は従来の蛍光灯に比べ寿命が5倍になり約41%も消費電力が少なくなります。LED照明は衝撃に強く、外周部はシリコン樹脂などでコーティングされているため、地震などで落下しても割れにくいというメリットもあります。また、共用部の照明は積極的に人感センサーを採用し、消費電力の削減を図っております。

当社では今後の再開発物件にLEDを採用し、既存建物は順次LED化を進めてまいります。



出典:メーカーカタログ値

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

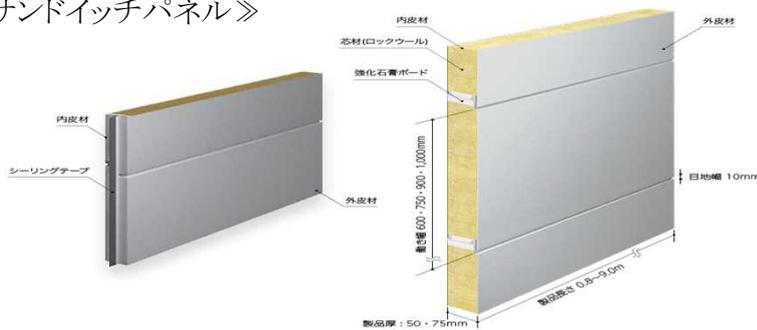
5. 新しい取組み

6. 資料

サンドイッチパネル・ダブル折版

新規施設では、断熱材を挟み一体化させたパネル型の高機能建材を積極的に採用しております。意匠性も高く、軽量でありながら、優れた断熱性、強度、防耐火性、耐久性、施工性を有しております。

《サンドイッチパネル》

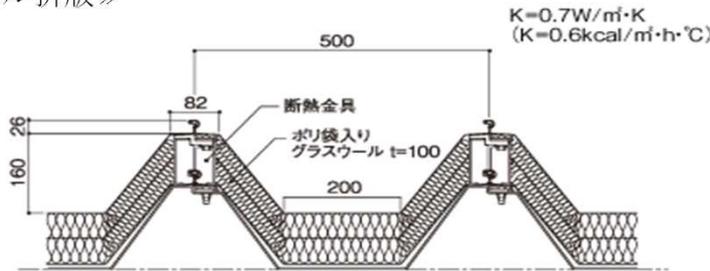


出典：日鉄住金鋼板株式会社 商品情報



京浜トラックターミナルダイナベース

《ダブル折版》



出典：日鉄住金鋼板株式会社 商品情報



京浜トラックターミナル7号棟

グリーン購入法・エコマーク・エコリーフ



グリーン購入法



エコマーク



エコリーフ

京浜トラックターミナル ダイナベースに採用

- ・事務所や廊下、トイレの内装材
- ・衛生機器



京浜トラックターミナルダイナベース

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

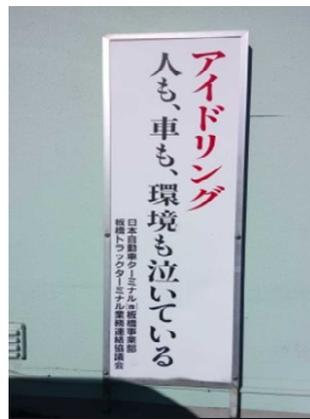
4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

アイドリングストップ

構内各所にアイドリングストップを啓発する立て看板の設置やステッカー・ポスター等の掲示を実施し、積極的な啓発活動を行っております。また、警備員による構内巡回によってアイドリングストップのお願いをしています。



板橋トラックターミナル管理棟



板橋トラックターミナル構内

ポスターによる節電啓発

トラックターミナルではLED照明や、高効率機器への設備更新を積極的に実施することで省エネ対策を推進しております。

構内を御利用される方々にも節電等を呼びかけるポスターを掲示し、節電実施にご協力頂いております。



葛西トラックターミナル管理棟



京浜トラックターミナル管理棟



節電ポスター

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

節電啓発イベント

当社では、2018年より節電啓発・エコキャップ回収の周知・トラックターミナルの納涼を目的に、今年度もトラックターミナル利用者参加型の節電啓発イベントを実施しました。

トラックターミナルを利用する方々の節電に対する意識向上やエコキャップ（ペットボトルキャップ）回収に対する認知を高めるため、4トラックターミナルで節電啓発イベントを実施しました。

イベントでは、利用者の方々に節電について日常生活で心がけることを表明（節電宣言）してもらったほか、当社の環境改善に向けた取組みをクイズ形式で出題し周知を図る等、引き続きの節電およびエコキャップ回収活動への協力を呼びかけました。



京浜トラックターミナル実施風景



板橋トラックターミナル実施風景



足立トラックターミナル実施風景



葛西トラックターミナル実施風景



板橋トラックターミナル管理棟

トラックターミナル利用者の更なる環境意識の向上を目指し、引き続き節電啓発活動に取り組んでいきます。



イベント時に回収したエコキャップ

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

緑化の推進

C02削減と構内環境整備を目的として、トラックターミナルの中に緑地を増やす取り組みを行っております。

また、毎年度各トラックターミナルにて構内の緑地維持・管理の内容を見直し、補植などの樹木管理を計画的に実施しております。



トラックターミナル内の緑地



補植作業の様子

清掃活動

公共トラックターミナルの活動として社会に少しでも貢献できるように、またトラックターミナル構内を気持ちよくご利用頂けるよう、トラックターミナルの周辺の公道（歩道、緑地帯等）の清掃活動を行っております。

この清掃活動はトラックターミナル管理事務所と構内を利用される各社との共同活動として、毎月1～3回程度実施しております。



葛西トラックターミナル清掃活動



葛西トラックターミナル清掃活動

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

ゴミ(一般廃棄物)の減量化と再利用

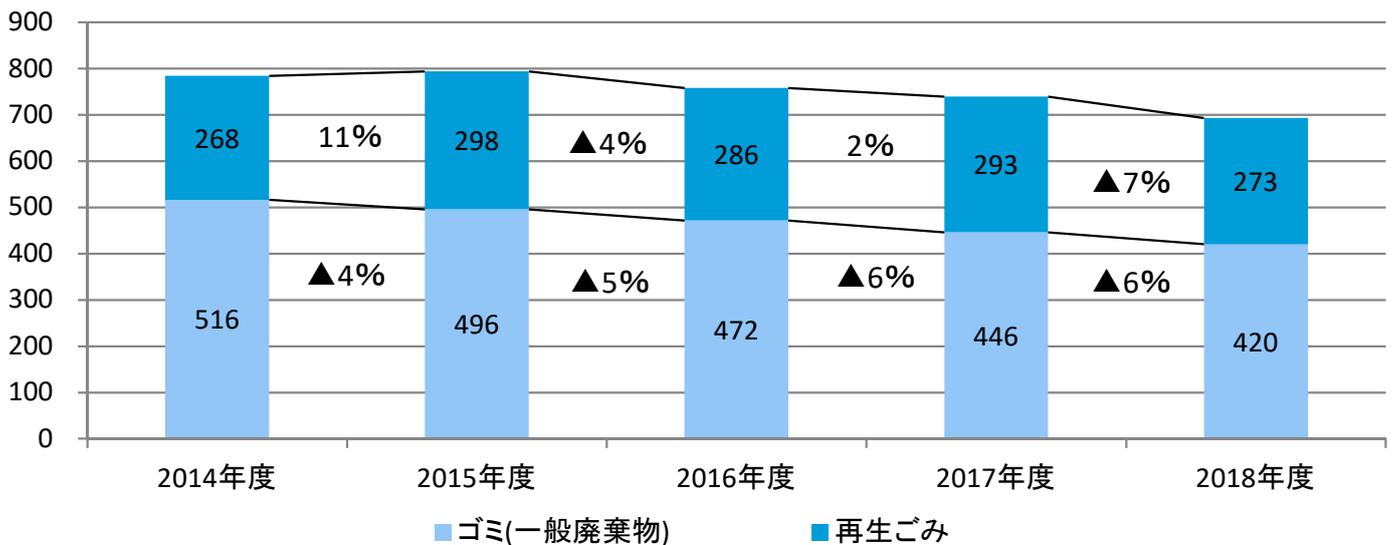
ターミナル全体のゴミ(一般廃棄物)※排出量は、過去6年連続で削減を達成しました。

2018年度は、2014年度と比べ約11%の削減、2017年度と比べ約6%の削減となりました。また、再生ごみについては、調査開始当初の2013年度は全体の31%、2018年度は全体の39%と8%の増加となり、リサイクルを通じて環境保全に貢献をしております。

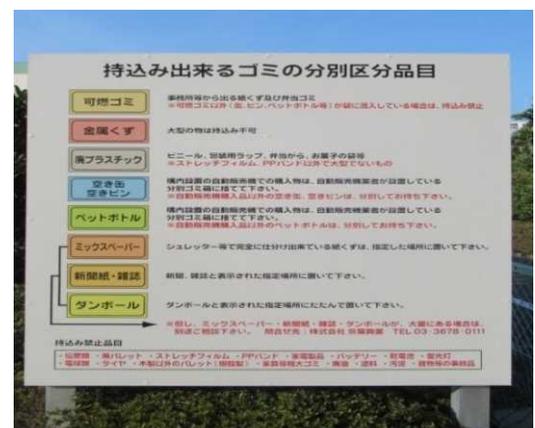
※構内利用の事業者が排出する産業廃棄物は含まず

ゴミの排出量推移

(単位:千t)



トラックターミナルで排出されるゴミ(一般廃棄物)の内、ダンボール、コピー用紙、アルミ、新聞・雑誌、ペットボトル、金属ガラス等を再生ゴミとして分別し、資源の再利用に努めています。



葛西トラックターミナル分別看板

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

エコキャップ

2016年10月より、新たな取組みとしてエコキャップ(ペットボトルキャップ)の回収を開始しました。2017年4月からは本社に加え、各トラックターミナルに回収ボックスを設置し、当社関係職員のみならずターミナルを御利用の方々に回収の協力を呼びかけ、環境への配慮に対する意識向上に努めています。また、今年度は各トラックターミナルの回収ボックスの設置場所を見直した結果、回収数量の向上が見られました。

エコキャップ回収実績 ※括弧内は昨年度の実績 (2018年4月～2019年3月)

キャップ数	89,010個 (29,670個)
重量	207kg (69kg)
ワクチン	103.5人分 (34.5人分)

1年間の取組みで89,010個と昨年度の3倍ものペットボトルキャップを回収をすることができました。トラックターミナル別では、足立トラックターミナルが147.54kg 約63,200個を集め、1位となりました。ご協力頂いた方の中には自宅でキャップを集めて頂いた方もおり、社内だけではなく、構内全体の環境意識への向上に貢献することができました。

回収したペットボトルキャップは認定NPO法人を通じ、ワクチンとして世界中の子どもたちへ届けられております。また、継続的な活動が評価され認定NPO法人より感謝状を頂きました。

今後も、より一層の取組みを続け、環境への配慮を心掛けるとともに、会社全体での社会貢献に努めてまいります。



世界の子どもにワクチンを 日本委員会からの感謝状

2019/4/5	207.00 Kg
個数:	89,010 個
ワクチン:	103.5 人分
CO ₂ :	652.1 Kg

前年度実績	受領個数	118,680 個	ワクチン	138 人分
-------	------	-----------	------	--------

ペットボトルキャップ受領書

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

環境教育

環境教育の取組みとして、2018年度よりeco検定の受験を推進しております。

eco検定とは環境問題に関する知識を広く問われる検定であり、過去や現在起こっている環境問題について幅広く学ぶことのできる環境教育の入門として様々な業種・職種で活用されております。2006年の試験開始以来、累計で約45万人が受験し、約27万人のエコピープルが誕生しております。

当社では2018年度にeco検定の受験の推進を開始して以来、11名のエコピープルが誕生しております。

今後もeco検定等の環境問題についての知識を身につけるきっかけになる環境教育を推進していきます。

**第26回eco検定 合格者の皆さま
合格 おめでとうございます！**

eco検定に合格された皆さまは、様々な環境への取組みを広げる「エコピープル」です。持続可能な社会へ向けて、「Think Globally, Act Locally」な活動を始めましょう！

『エコピープル』登録のご案内 登録無料

商工会議所では、エコピープルの仲間入りをされた皆さまがeco検定で得た知識をアクションにつなげていくための支援活動を展開しています。
その第一歩として皆さまには、「エコピープル支援事業WEBサイト」から「エコピープル」へのご登録をお願いいたします。メールアドレス等をご入力いただくのみですので、簡単に登録いただけます。

eco検定の合格は、エコピープルとしてのスタートです！皆さまの活動や理念が、「持続可能な社会」の推進に向けたより大きな動きにつながりますよう、積極的なご参加をお待ちしています。

『エコユニット』申請登録のご案内 登録無料

エコユニットとは、複数名のエコピープルが中心となって「環境に関する基本的な幅広い知識を持って」活動する方々の集まりです。
分野や事業内容にとらわれず、また、参画人数・規模の区別なく、積極的に環境活動を行う「エコユニット」の環境活動やビジネスを支援しています。環境活動を推進していくことは、地域の環境保全・再生や、企業のSDGsへの取組みやCSR活動に結びついていきます。

エコピープル支援事業WEBサイトのアクションレポートでエコ活動を発信！

エコピープルマークを名刺に入れて営業活動に活用！

エコピープル仲間とユニットを組んでエコの輪を拡大！

環境に関する幅広い知識を活かしてSDGsへの取組みやCSRの推進役に！

eco検定アワード2019のお知らせ＜表彰式：11月22日（金）＞

「eco検定アワード」は、他の模範となる環境活動を実践したエコピープルおよびエコユニットの実績を称える事業で毎年実施しています。
優れた実績を顕彰・周知することで、より多くの企業や団体、個人が、積極的に環境に関する知識を身に付け、実際にアクションをおこす一助としてもらうことを目的としています。

開催日時：2019年11月22日（金）午後から開始予定
開催場所：丸の内二重橋ビル（東京都千代田区丸の内3-2-2）
※詳細は、9月中旬以降に「エコピープル支援事業 WEBサイト」にてご案内予定です。

さらに詳しい情報は、エコピープル支援事業WEBサイトをご覧ください！
<https://www.kentei.org/eco/people/>

試験結果 おめでとうございます。合格です。

成績	合計	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	第9	第10	第11	第12
得点	71	7	13	16	13	13	13	13	13	13	13	13	13
平均点	71.8	8.3	8.8	7.9	7.6	7.8	7.7	7.1	7.8	7.8	7.8	7.8	7.8

試験問題の内容や解答・合否に関する質問は「eco検定」までお問合せください。

標準偏差	標準偏差(A)	標準偏差(B)	標準偏差(C)	標準偏差(D)
13.111	11.789	9.711	8.1.4	

模範解答

1-1	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-2	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-3	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-4	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-5	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-6	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-8	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-9	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-10	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-11	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-12	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-13	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-14	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-15	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-16	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-17	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-18	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-19	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-20	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-21	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-22	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-23	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-24	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-25	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-26	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-27	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-28	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-29	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1
1-30	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1	1-7	1

環境社会検定試験 (eco検定) 合格証

合格証は印刷部分よりお届からはがしてご利用ください。

eco検定合格証

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

「千代田区一斉清掃の日」への参加

当社では、公共トラックターミナルを運営する会社として社会に少しでも貢献できるような活動を推進しております。その一環として、本社の所在する千代田区が毎年6月6日と11月6日に清掃活動や環境美化に関する啓発活動を区民、事業者ならびに団体と一体となって行っている「千代田区一斉清掃の日」に2018年度より参加しています。

当社が行う清掃活動については、各事業部で毎月実施しているトラックターミナルの周辺公道の清掃活動がありました。本社においても、各事業部の活動を参考に本社周辺地域の生活環境に資するべく2018年度より「千代田区一斉清掃の日」に参加しています。

2019年度より環境ワーキンググループ以外の方にも参加して頂いており、役職員の生活環境整備や吸い殻などのポイ捨て防止に対する意識の向上に努めます。



2019年6月6日実施風景



2019年11月6日実施風景



2019年6月6日実施風景

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

物流環境啓蒙賞 受賞

昨年度、環境WGから物流環境大賞に応募をしました。当社がこれまで行ってきた環境対策が高く評価され、「物流環境啓蒙賞」を受賞することができました。

【物流環境大賞】とは

一般 社団法人日本物流団体連合会（物流連）が平成12年に物流分野における環境問題への対応が求められることに鑑み、環境保全や環境啓蒙活動の面において優れた功績を残された企業等を表彰する制度です。

トラックターミナルにおいてCNG・LNG スタンドの設置、自然エネルギーの活用、建物内の省エネルギー化による環境負荷を低減させる様々なハード面での取り組みが評価されたことに加え、ペットボトルキャップの回収、植樹イベントの開催、役職員に対するeco 検定の受験推進など、環境意識向上に関わるソフト面での取り組みも評価して頂きました。



表彰状



表彰式の様子

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

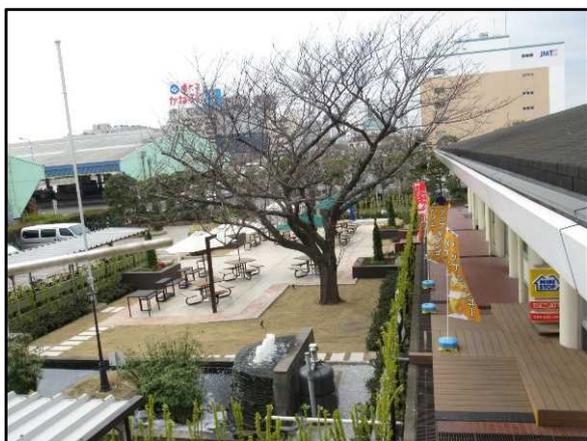
6. 資料

働く皆様の より良い職場環境づくり

当社では、構内で働く従業員の皆様の働きやすい環境づくりと、ご利用各社様の人材確保支援を目指し、「働く人への応援活動」に取り組んでおります。2019年度は葛西トラックターミナル管理棟前にオープンテラスをリニューアルしました。構内の皆様が豊富な緑と明るい光の中で仕事の合間に「ホッ」とできる空間として、多くの方にご利用頂いております。

また、京浜と葛西に続き、足立トラックターミナルにてコンビニエンスストア「ミニストップ」をオープンいたしました。2020年1月には板橋トラックターミナルでも新店舗がオープン予定であり、全ターミナルでコンビニエンスストアがご利用いただけるようになります。

当社は今後も働く皆様が安心して長く働くことができる環境づくりを進めてまいります。



葛西トラックターミナル オープンテラス



ミニストップ 足立トラックターミナル店

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

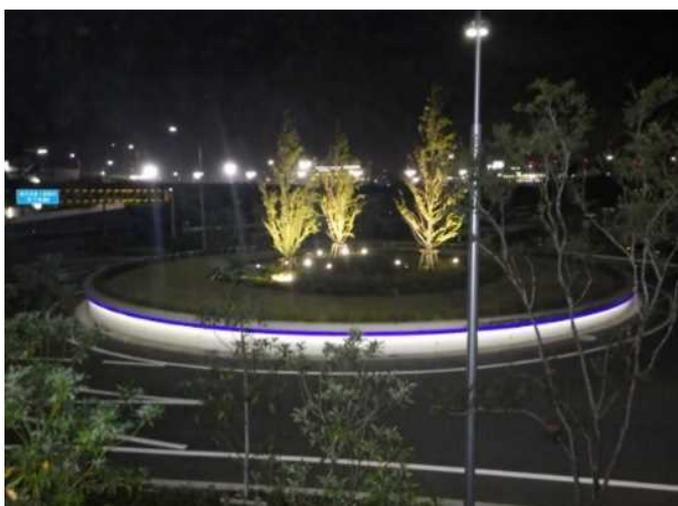
6. 資料

ライトダウンキャンペーン

京浜トラックターミナルと葛西トラックターミナルにて、地球温暖化防止のためのCO²削減を目的としたライトダウンキャンペーンを実施致しました。

ライトダウンキャンペーンとは地球温暖化対策として環境省が推進している取組みであり、当社では2019年8月13日・14日の2日間の19時～20時にかけて実施致しました。

今後も安全面とテナント様への影響を考慮しつつ、環境面に配慮した取組みを検討していきます。



京浜トラックターミナル 消灯前



京浜トラックターミナル 消灯後



葛西トラックターミナル 消灯前



葛西トラックターミナル 消灯後

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取り組み

6. 資料

東京都「チームもったいない」への賛同

東京都が推進する「チームもったいない」に2019年11月18日に賛同し、環境にやさしい社会づくりに向けた取り組みを全社的に行っております。

「チームもったいない」とは、東京都が2016年12月に策定した「都民ファーストでつくる『新しい東京』～2020年に向けた実行プラン」事業の1つとして、東京を持続可能な成長を続ける都市とし、循環型社会を構築するため、一般消費者が行動する場面を対象に、「もったいない」意識を高め、都民一人ひとりの消費行動の変容を促す活動を普及・啓発することを目的として2018年8月に発足しました。

当社は2019年11月18日に賛同し、以下の取り組みを行っております。

「資源の有効利用」

- ◇エコキャップ運動
- ◇太陽光発電設備設置

「省エネの推進」

- ◇省エネ啓発イベントの実施
- ◇省エネ啓発ポスターの作成
- ◇不使用部屋の空調停止
- ◇昼休みの全社消灯
- ◇ノー残業デーの実施



ロゴマーク

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取り組み

6. 資料

環境省「COOL CHOICE」への賛同

環境省が推進する国民運動「COOL CHOICE(クールチョイス)」に2017年3月27日に賛同し、低炭素社会実現に向けた取り組みを全社的に行っております。

「COOL CHOICE」とは、2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献するサービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」を皆でしていこうという取組のことです。当社では、この取組に賛同し、大きく2つの取り組みを行っております。

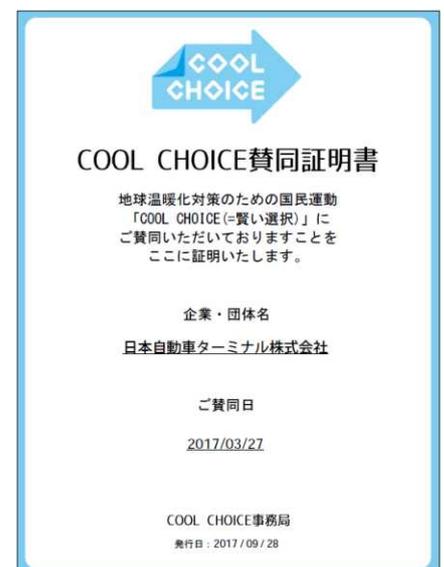
「COOL BIZ(クールビズ)」

「WARM BIZ(ウォームビズ)」

当社では、夏場の冷房を控えめにし、ノーネクタイ・軽装での勤務を行う「COOL BIZ(クールビズ)」を5月から10月まで実施しており、暖房に頼りすぎず、防寒対策を上手く取り入れ快適に働く「WARM BIZ(ウォームビズ)」を11月から3月まで実施しています。

また、使用されていない部屋での空調機の停止、昼休みの全社消灯、ノー残業デーの実施等により、オフィスでの電気使用量の削減やライフスタイルの選択に関する取組を続けております。

COOL CHOICE 賛同証明書



社内ウォームビズ実施ポスター



省エネ法(エネルギー使用の合理化等に関する法律)

当社はトラックターミナル全体の年間のエネルギー使用量の合計が1,500kl(原油換算)以上となる為、省エネ法を所管する経済産業省より特定事業者として指定されております。その為、エネルギー管理統括者の選任、中長期計画書及び定期報告書の作成が義務付けられており、適切な届出を行っております。

エネルギー使用量 (単位:原油換算kl)

	京浜	板橋	足立	葛西	合計
2016年度	2,406	849	646	1,393	5,294
2017年度	2,347	855	636	1,369	5,207
2018年度	2,857	873	617	1,508	5,855

東京都環境確保条例 (都民の健康と安全を確保する環境に関する条例)

京浜・葛西トラックターミナルは、年間のエネルギー使用量の合計が1,500kl(原油換算)以上となる為、東京都より特定地球温暖化対策事業所として指定されています。その為、地球温暖化対策計画書及び排出量報告書の提出、環境推進体制の整備、自主目標の設定、統括管理者選任等が義務付けられております。

なお、第一計画期間(2010年度～2014年度)は、8%の削減義務がありましたが削減義務を大きく達成しております。第二計画期間(2015年度～2020年度)は、17%の削減義務があり、達成に向け努力しております。2020年度から2024年度には第三計画期間となり、27%の削減義務となる予定ですが、引き続き達成に向け取り組んでまいります。

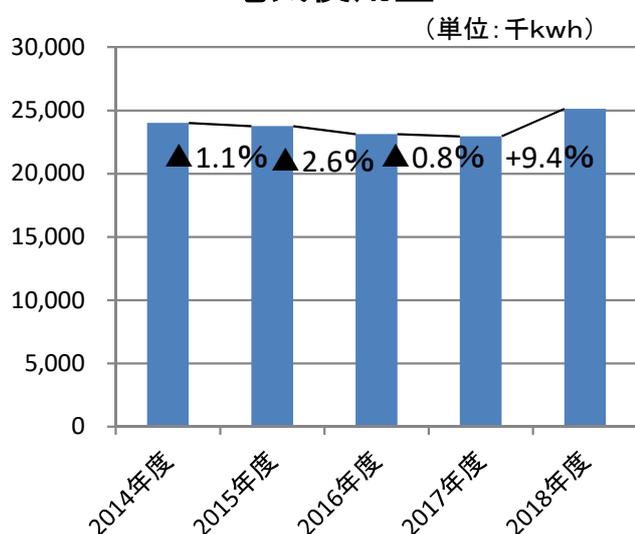
第一計画期間 2010年度～2014年度期間合計 (単位:t)

	京浜	葛西
基準排出量	34,156	21,865
削減義務率	8%	
削減率	29%	23%

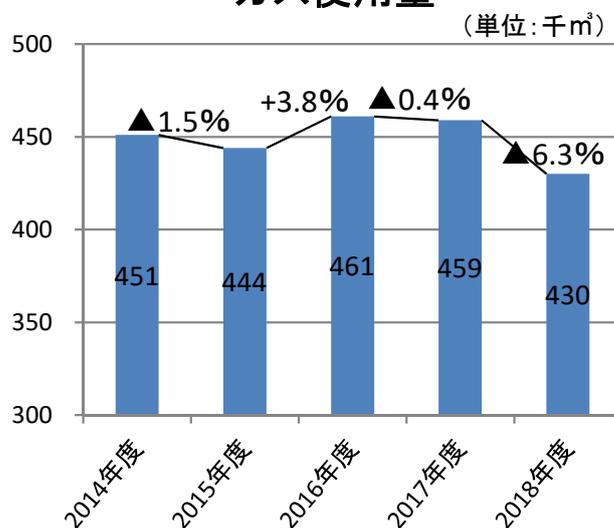
電気・水道・ガス使用量の推移

2018年度の水道使用量は2017年度と比べ約8.8%の減少、ガス使用量は約6.3%の減少となり使用量削減を達成しました。

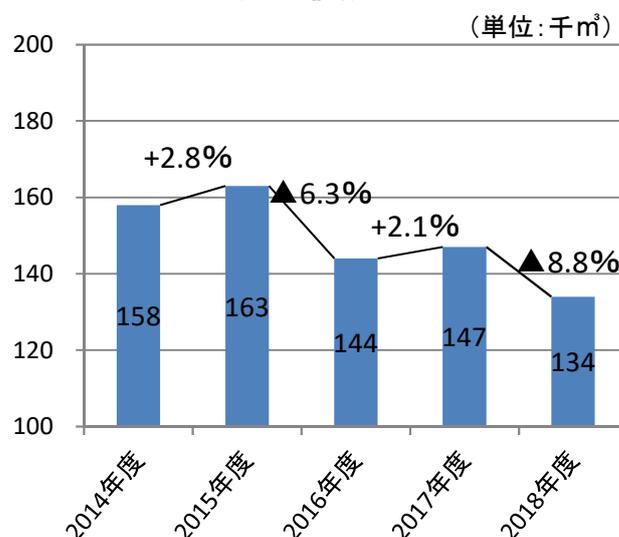
電気使用量



ガス使用量



水道使用量



電気使用量については、2017年度と比べ約9.4%の増加となりました。

※ダイナベース竣工のため

環境貢献のため、使用量の削減に向けて努めます。

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

JMT 近年の環境保護への取組み

実施年	取 り 組 み 内 容
2000年	・ 子会社が緑地管理業務を開始
2001年	・ 【葛西TT】 CNGスタンド完成 (以降、全拠点拡大)
2004年	・ 【京浜TT】 木製廃パレット 共同回収開始
2005年	・ 地球温暖化対策計画書 提出
2010年	・ 【京浜新6号棟】 太陽光発電設備設置
2011年	・ 震災を契機に節電対策として遮熱塗装を導入
2012年	・ 【京浜管理棟】 太陽光発電設備設置 ・ 【足立荷扱場】 LED照明設置
2013年	・ 【板橋、足立管理棟】 太陽光発電設備設置
2014年	・ 【葛西10号棟】 太陽光発電設備設置 ・ 【京浜14号棟、葛西12号棟】 LED照明設置
2015年	・ 【京浜新7号棟】 太陽光発電設備設置 ・ 【足立荷扱場】 太陽光発電設備設置
2016年	・ 全ターミナル荷扱場への太陽光発電設備導入完了 ・ エコキャップ回収運動開始



CNGスタンド



荷扱場 太陽光発電設備

1. はじめに

2. 環境対策

3. 省エネ対応

4. 環境活動

5. 新しい取組み

6. 資料

JMT 近年の環境保護への取組み

実施年	取組み内容
2017年	<ul style="list-style-type: none">・【京浜立体駐車場】LED照明設置・【京浜7号棟、ダイナベース】 日本政策投資銀行より「Green Building認証」 を5つ星評価で取得・【ダイナベース】 「CASBEE建築評価認証」の、「Aランク」を取得
2018年	<ul style="list-style-type: none">・【京浜】関東初 LNGトラック向け燃料充填設備が 完成・【ダイナベース】太陽光発電設備設置
2019年	<ul style="list-style-type: none">・環境物流啓蒙賞受賞・ライトダウンキャンペーン実施・「チームもったいない」への参加



CASBEE 認定証



LNGスタンド



発行日 2019年12月1日

発行 日本自動車ターミナル株式会社
東京都千代田区平河町二丁目7番9号
(代表)03-3556-0781
<https://www.j-m-t.co.jp/>